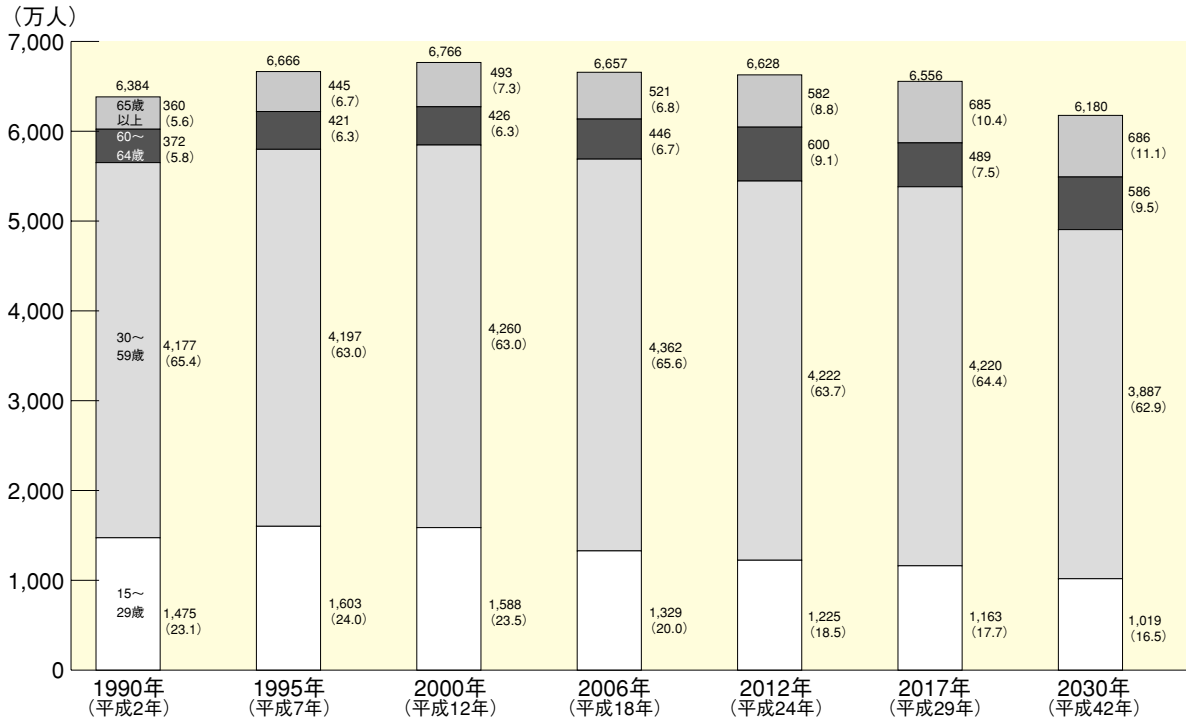


労働経済の基礎的資料

詳細データ① 労働力人口の推移

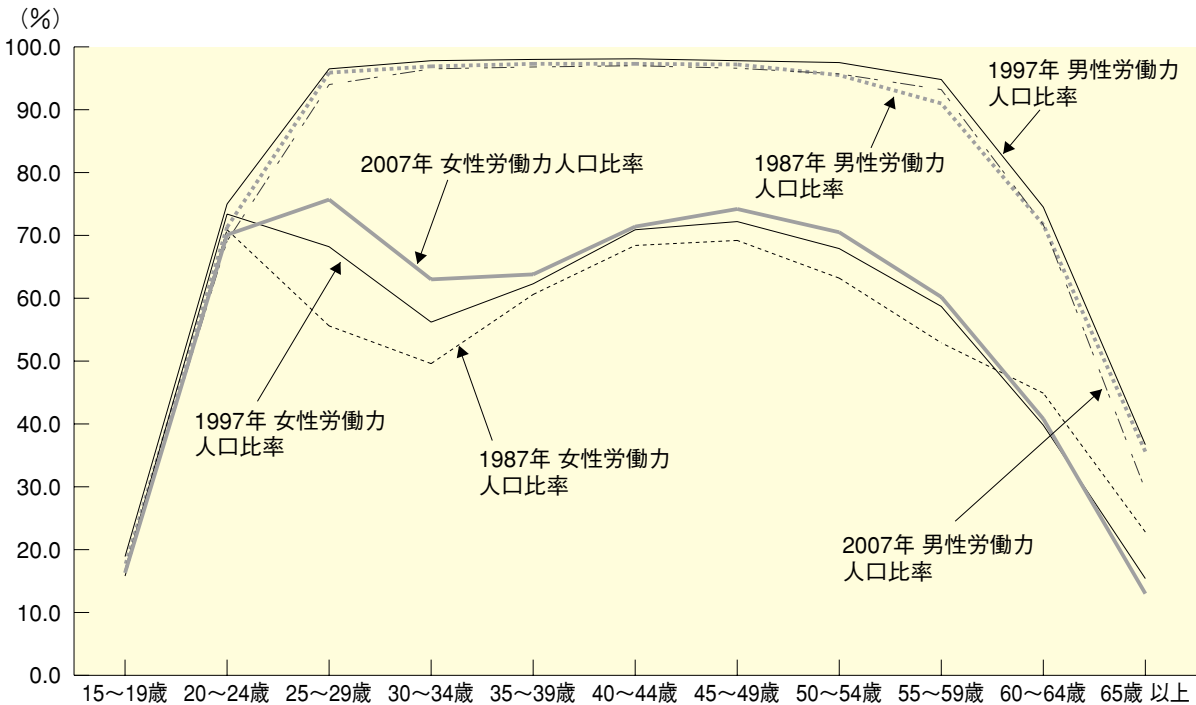


資料：1990、1995、2000、2006年は総務省統計局「労働力調査」、2012年以降はJILPT「平成19年労働力需給の推計」。

(注) 1. ()内は構成比

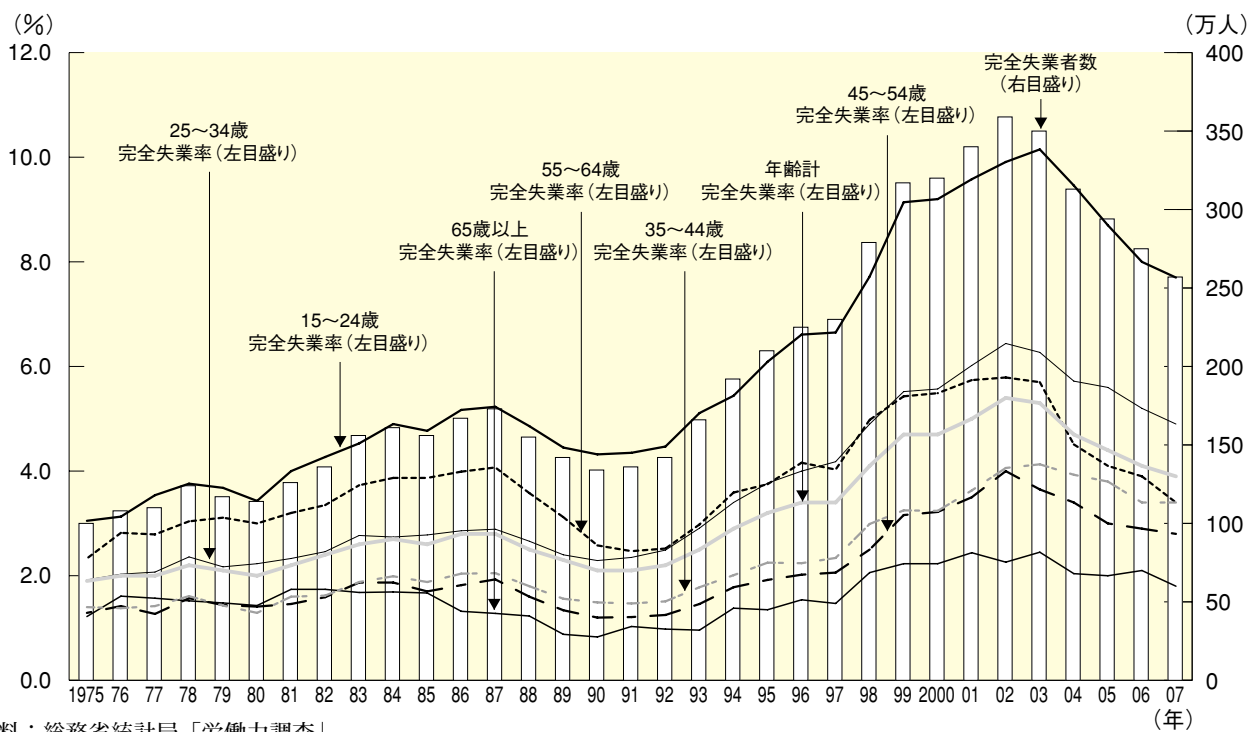
2. 推計値については、概数で表示しているため、各年齢区分の合計と年齢計とは必ずしも一致しない。

詳細データ② 性、年齢階級別労働力人口比率の推移

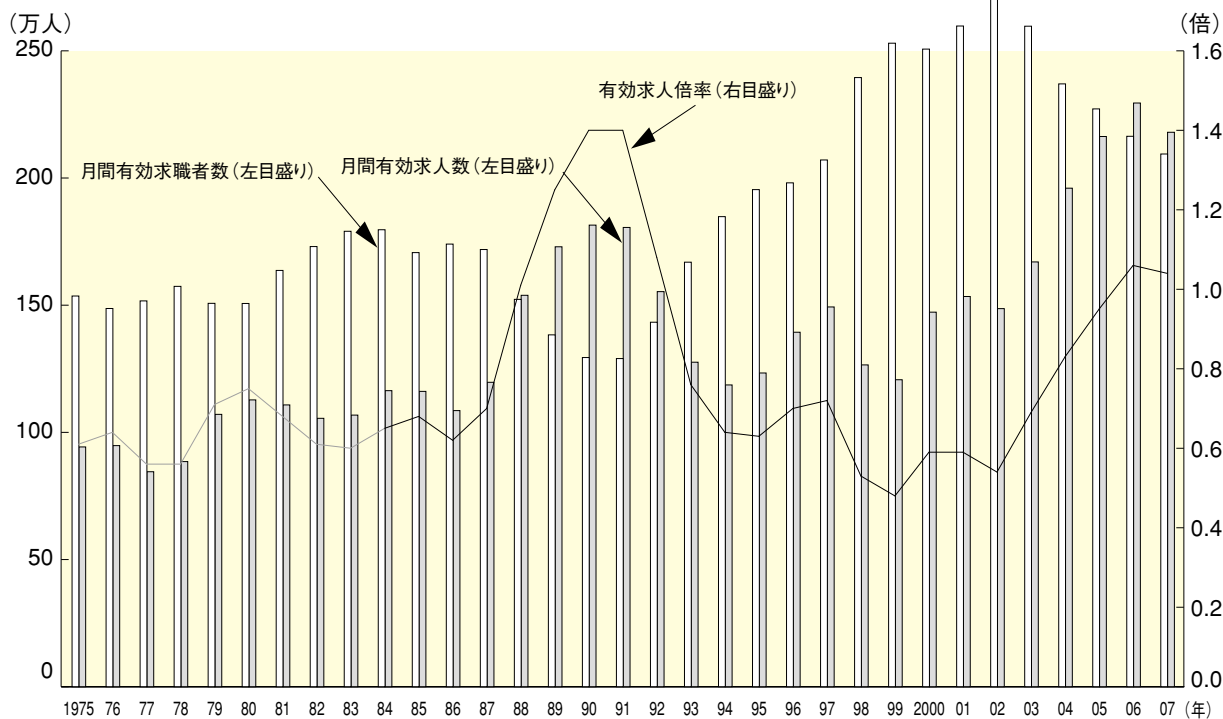


資料：総務省統計局「労働力調査」

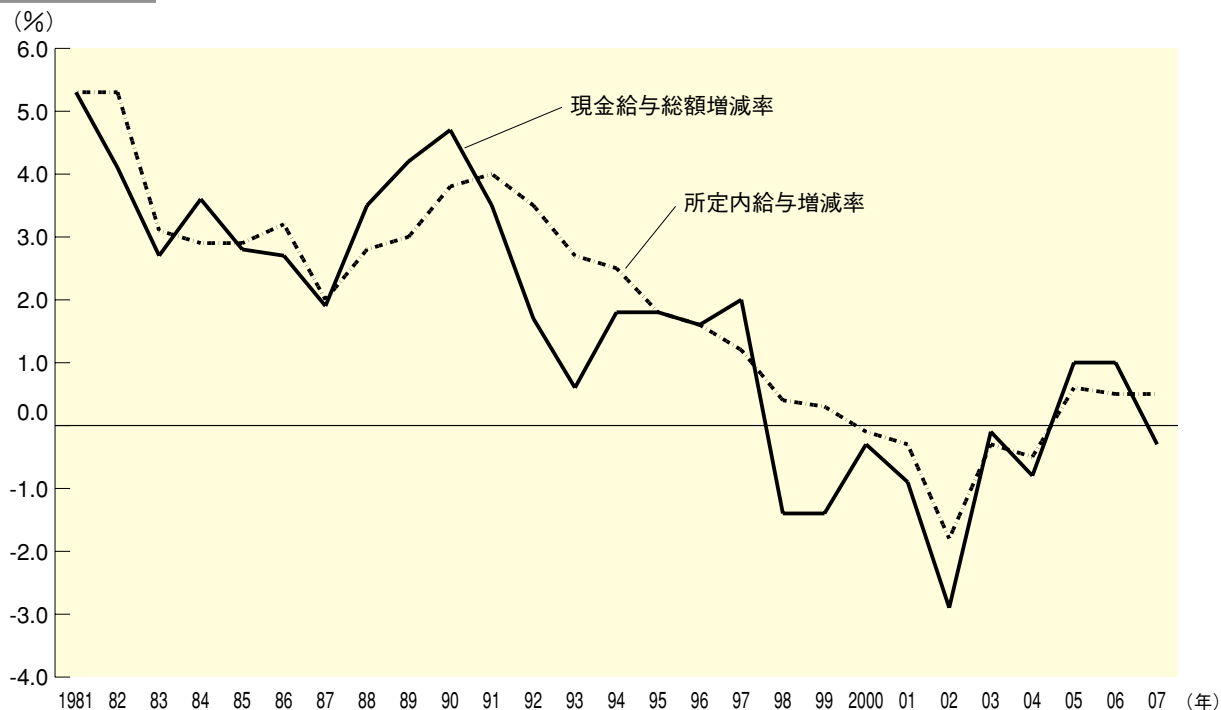
詳細データ③ 完全失業者数及び年齢別完全失業率の推移



詳細データ④ 求人・求職及び求人倍率の推移

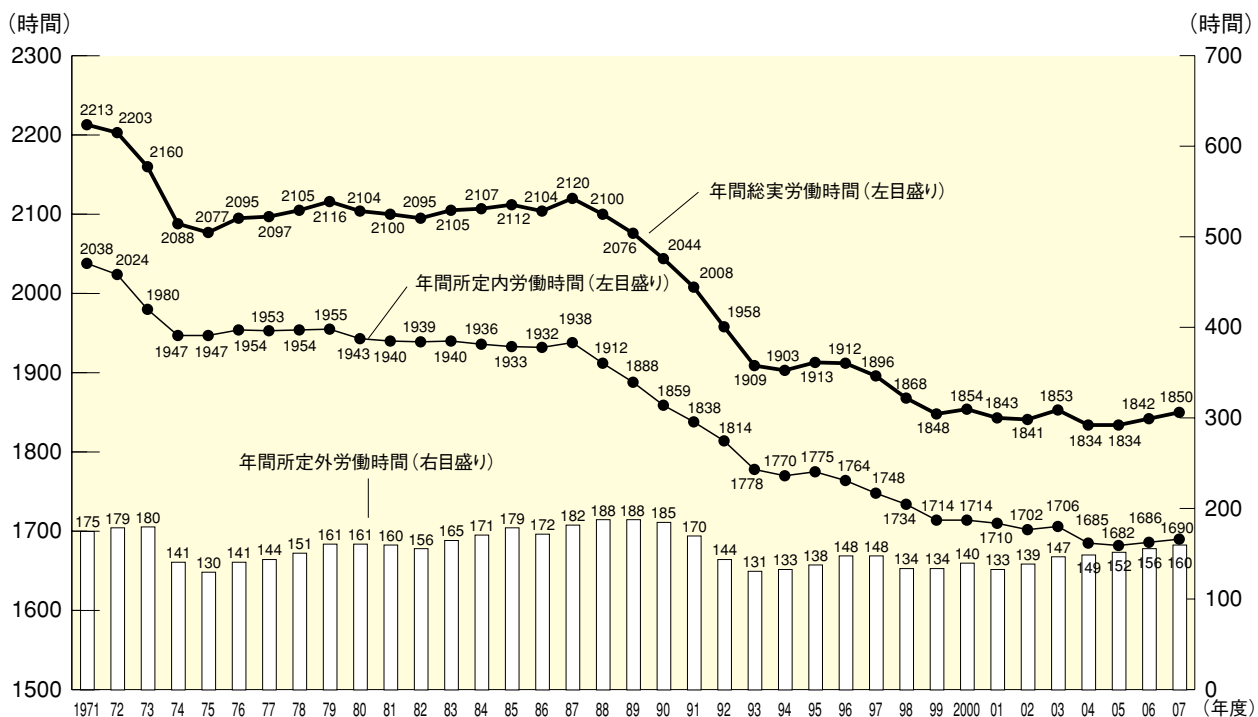


詳細データ⑤ 現金給与総額及び所定内給与の増減率の推移



資料：厚生労働省大臣官房統計情報部「毎月勤労統計調査」
 (注) 事業所規模30人以上。

詳細データ⑥ 年間労働時間の推移 (事業所規模30人以上)



資料：厚生労働省大臣官房統計情報部「毎月勤労統計調査」
 (注) 1. 数値は、年度平均月間値を12倍し、小数点以下第1位を四捨五入したものである。
 2. 所定外労働時間は、総実労働時間から所定内労働時間を引いて求めた。
 3. 1983年度以前の数値は、各月次の数値を合算して求めた。